



平成30年1月11日

宇治市長 山本 正 様

宇治市総合計画審議会  
委員長 真山 達志



宇治市第5次総合計画第3期中期計画の策定について（答申）

平成29年3月7日付28宇政推第300号により諮問を受けた、宇治市第5次総合計画第3期中期計画の策定について、総合計画審議会で慎重に審議を行った結果、別冊のとおり答申いたします。

第5次総合計画第3期中期計画は、目指す都市像に掲げる「みどりゆたかな住みたい、住んでよかった都市」を実現していくための短期的な取組の方向性を示したものであるとともに、第5次総合計画の最終期間となる計画であり、次代に繋げる今後4年間の宇治市のまちづくりの基礎となる重要な計画です。

急激に変化する社会環境や、法令・制度の改正等や新たな課題に的確に対応していく上で、普遍的理念である基本構想に則りながらも、中期計画によって柔軟で具体的な取組を進めることは、非常に重要であると考えています。

今後、審議会での意見や審議経過も十分に反映するとともに、市民参画のもと、効果的な取組を推進する中で、着実に計画の実現が図られるよう、強く要望いたします。